

平成19年度以降の研究計画・方法

本欄には、平成19年度以降の研究計画・方法について、平成19年度の計画と平成20年度以降の計画に分けて、適宜文献を引用しつつ記述してください。ここでは、研究が当初計画どおりに進まない時など、多方面からの検討状況について述べるとともに、特に次の点については、焦点を絞り、具体的かつ明確に記述してください。

- ① 研究計画を遂行するための研究体制について、研究代表者、研究分担者及び研究協力者（海外共同研究者、科学研究費への応募資格を有しない企業の研究者、大学院生等（氏名、員数を記入することも可））の具体的な役割（図表を用いる等）及び研究分担者とともに研究計画については、学術的観点から研究組織の必要性・妥当性及び研究目的との関連性
- ② 研究代表者が、本研究とは別に職務として行う研究のために雇用されている者である場合、または職務ではないが別に行う研究がある場合には、その研究内容と本研究との関連性及び相違点